



meet up

in 阪神北

ひょうご関係人口案内所

地域づくりの新たな担い手として期待される「関係人口」。人口減少や高齢化が進む中、多自然地域ではその関係人口への期待は益々高まっています。そうした人たちとどう出会い、どう関係を築いていくのか？「うちの地域でもできそう」と思えるヒントを、お持ち帰りいただけます！



定員：30名（先着）
参加費：無料（要申込）

誰でも come on

申込はコチラ

※定員を超えた場合、募集受付を終了しますので、お早めにお申し込みください。
※オンライン配信はありません。



○ 会場：宝塚自然の家（宝塚市大原野字松尾1）

○ プログラム

- ・オープニングトーク
なぜ今「関係人口」なのか？ 背景と期待される役割
- ・キーノートトーク
全国の「関係人口事例」『ソトコト』編集長 指出 一正
- ・宝塚西谷（にしたに）地域の今までの関係人口事例発表
地域でうまくいったこと、いかなかったこと『宝塚にしたにラボ』代表理事 龍見 奈津子氏
- ・各自治体で活用できる「関係人口に係る県支援」の説明
制度をうまく活用して、地域を盛り上げよう！
- ・座談会
関係人口になりたい人と受け入れ地域の意見交換会



『ソトコト』編集長
指出 一正

1969 年群馬県生まれ。上智大学法学部国際関係法学卒業。経済産業省「2025 年大阪・関西万博日本館」クリエイター。島根県「しまコトアカデミー」福島相双復興推進機構「ふくしま未来創造アカデミー」メイン講師をはじめ、地域のプロジェクトに多く携わる。内閣官房、総務省、国土交通省、農林水産省、環境省などの国の委員も務める。著書に『ぼくらは地方で幸せを見つける』最新刊は『オン・ザ・ロード 二拠点思考』。



ゲスト『宝塚にしたにラボ』代表理事
龍見 奈津子氏

宝塚西谷地域出身。Uターン後、地域の課題解決のため「宝塚にしたに里山ラボ」を設立（2021年一般社団法人化）里山の魅力を伝えるイベントや「宝塚自然の家」の運営などを通して、地域と都市部を繋ぐ活動を行う。西谷地区まちづくり協議会等でも活動中。



ファシリテーター『たしらボ』ローカル戦略ディレクター
横山 宗助

芦屋市在住。NPO 法人フライバン代表理事。地域の担い手づくり・起業サポートに精通する現場型コーディネーター。課題解決や協働は、グッドデザイン受賞など高い評価を得ている。



主催
兵庫県企画部地域振興課

企画
運営



問い合わせ

hyogo@kankeijinko.jp

「たしらボ」は株式会社ソトコト総研・NPO 法人フライバンが運営しています。